

2024 年度

学校関係者評価報告書

2025 年 7 月



学校法人八文字学園

専門学校水戸自動車大学校

◆ 2024 年度 学校関係者評価報告書

学校法人八文字学園 専門学校 水戸自動車大学校は、学校評価に関する関連法令等に基づき、学校関係者評価委員会を設置し、「2024 年度自己点検評価報告書」(2025 年 3 月作成)を基本とした学校関係者評価を実施しましたので、下記の通り報告します。

今後も、この評価結果を活かし、更なる教育の質の向上を図ってまいります。

1. 対象期間

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

2. 実施方法

- (1) 学内に「学校関係者評価委員会」を設置し、委員会を中心に教職員一同により評価を行っております。
委員会構成：
委員長 学校長
委員 教務部、就職部、外部委員
- (2) 評価は「専修学校における学校評価ガイドライン」を参考に行っています。
- (3) 評価は、年一回年度末に行います。
- (4) 評価結果の公開は、本報告書をホームページに掲載することにより行います。

3. 学校関係者評価委員

氏 名	所 属
伊達 延之	茨城ダイハツ販売株式会社 取締役 管理本部長
大島 弘	株式会社 スズキ自販茨城 常務執行役員 サービス部品本部長
山崎 智弘	茨城トヨタ自動車株式会社 総務部 人事グループ チームリーダー 係長
木村 俊宏	株式会社 茨日ホールディング 人財開発部 教育 Gr/監査 Gr 課長
飯田 玲奈	茨城トヨペット株式会社 管理部 人財創造課 課長
村松 弘一	株式会社 北関東マツダ 管理部 人財開発グループ グループ長

4. 学校関係者評価の項目

学校関係者評価は、次の 11 項目について実施します。

- (1) 教育理念・目的
- (2) 学校運営
- (3) 学校活動
- (4) 学修成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生の受け入れ募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献・地域貢献
- (11) 国際交流

5. 評価項目に対する評価

評価は 4～1 の点数で記載します（少数点表示は評価者の平均点を記載）

評価 4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切

■基準 1 教育理念・目的

総合評価 4.00 (2023 年度 3.83)

ア	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか
イ	学校における職業教育の特色を示しているか
ウ	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか
エ	学校の理念・目的・育成人材像・将来構想などが学生・保護者に周知されているか
オ	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか

- ・問題を解決し、新たな問題を明確にし、確実に改善につながる努力（施策）をされていることがよくわかりました。
- ・先生の理念や学生に対する教育も適切に行われていると感じました。
- ・現在の採用者内には、自動車への興味が薄いスタッフも確かに見られます。理念を浸透させるためにも、自動車を好きになるようなカリキュラムがあるとよいと思います。
- ・時代に合わせ、柔軟に対応されている印象を持ちました。未来を見据え、現場の先生方が改善意識を持たれ、問題解決をしようと努められている姿勢を感じました。

■基準 2 学校運営

総合評価 3.67 (2023 年度 3.83)

ア	目的等に沿った運営方針が策定されているか
イ	運営方針に沿った事業計画が策定されているか

ウ	運営組織や意識決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
エ	人事、給与に関する制度等は整備されているか
オ	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか
カ	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか
キ	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか
ク	情報システム化等による業務の効率化が図られているか

- ・県外や他業種との情報共有など新たな取組みを始めており、今後期待が出来る取組みと感じました。又、教員の人事評価を取り入れることで意識改善に取り組まれるとよいと思います。
- ・コンプライアンス体制の整備についての点数が低いことが気になります。自動車業界として、コンプライアンスについてはとても重要性が増していると感じますので、体制整備と同様にコンプライアンス教育も行う必要があると思います。
- ・slack や Google Workspace などを活用され、情報を見える化されている点が良いと思います。弊社でも出向者が1名お世話になっておりますが、企業と連携した人材育成、人手不足解消は今後継続いただきたいです。
- ・コンプライアンス・HP への取組も開始されているとのことで問題なしと感じます。

■基準3 教育活動

総合評価 3.50 (2023 年度 3.17)

ア	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか
イ	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
ウ	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
エ	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか
オ	関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか
カ	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか
キ	授業評価の実施・評価体制はあるか
ク	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか
ケ	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか
コ	資格取得等の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか
サ	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
シ	関連分野における業界等と連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか
ス	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や指導力育成など、教員の資質向上のための取組が行われているか
セ	職員の能力開発のための研修等が行われているか

- ・学内の変化、教育課程、教育理念、人材育成などを行い新しい教育を行っていると感じました。
- ・教員確保という意味あい、ディーラーからの講師受入れは良い取り組みだと思いますが、採用に直結するような囲い込みにならないように十分な配慮をお願いします。
- ・先生方の人材不足であることを痛感いたしました。
- ・WEBを含めた能力開発につながる研修を設けられたのがよいと思いました。退学者も少なく、学生が主体的に動き、人間力を向上させることにつながる教え、学びの場があることがわかりました。
- ・教員数の確保と育成は難しい課題かと思います。中長期的な取組に期待いたします。

■基準4 学修成果

総合評価 3.67 (2023 年度 3.50)

ア	就職率の向上が図られているか
イ	資格取得率の向上が図られているか
ウ	退学率の低減が図られているか
エ	卒業生・在校生の社会的な活躍および評価を把握しているか
オ	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか

- ・学生の学校に対する満足度も高く、学修する動機づけを大事にするなど、生徒のモチベーションアップの効果から良い結果になっていると思いました。
- ・令和6年度は、高い就職率、高い資格取得率であることがわかり、教育指導、進路指導がしっかり行われていると感じました。
- ・卒業生の状況については、メンタルの状況も含め、学校側で把握した情報があれば離職防止のためにもぜひ共有していただけると助かります。
- ・卒業後、入社してすぐに退職する学生もいると思います。その場合の再就職等も支援すると良いと思います。
- ・国試直前まで試験対策を手厚くされている点、個々と向き合う姿勢、先生方のご負担は多いと思いますが、“学生ファースト”と感じました。
- ・笹目先生のワンランク上の意識”整備でも活きる人間力の強化”の通り、目先のことでなく、将来を見据えた教育をされていることが伝わりました。

■基準5 学生支援

総合評価 4.00 (2023 年度 3.50)

ア	進路・就職に関する支援体制は整備されているか
イ	学生相談に関する体制は整備されているか
ウ	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
エ	学生の健康管理を担う組織体制はあるか
オ	課外活動に対する支援体制は整備されているか
カ	学生の生活環境への支援は行われているか

キ	保護者と適切に連携しているか
ク	卒業生への支援体制はあるか
ケ	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
コ	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか

- ・奨学金制度や他校との交流、オンライン相談窓口など学生の立場に立って支援をされていると感じました。
- ・各種支援制度を活用、学生支援を行っており、学びの場を作れていると思います。
- ・学生ファーストという考えで、学習環境の整備は素晴らしい取組みだと思います。高等教育のタイミングで更なる人間性向上への支援をしていただけるとよいと感じます。
- ・「学びの場」としてだけでなく、学生が「この学校に入りたい」と思えるように、サークル活動や様々な制度の導入・検討を進め、学生生活をより充実させる取り組みをお願いしたいです。
- ・最先端のクルマと接する機会を作られている（就職面接の際に聞くと、シャシはもちろん、EVなどに興味がある方が増えている印象）。

■基準6 教育環境

総合評価 3.83 (2023年度 3.67)

ア	施設・整備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
イ	学内外の実習施設、インターンシップ等について十分な教育体制を整備しているか
ウ	学生が自主的に学習するための環境が整備されているか
エ	防災、防犯に対する安全管理体制は整備されているか

- ・必要な設備投資も計画的に実施されていると思いました。
- ・就職先のインターンシップ活用は、社会に触れる場となり今後も実行すると良いと思います。
- ・今年度より新たな電子教科書の取入れすること、授業内容の拡充に期待いたします。
- ・実習場には特に危険物がたくさんあると思いますので、安全・防災対策は引き続き実施いただきたいです。

■基準7 学生の受け入れ募集

総合評価 4.00 (2023年度 3.67)

ア	学生募集活動は、適正に行われているか
イ	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
ウ	学納金は妥当なものとなっているか

- ・オープンキャンパスの人数も増えており、適切な活動が行われていると思います。
- ・募集・入学人員が共に倍増しており、取組みの成果と思われます。
- ・入学者の増加という成果が出ているため、広報や戦略としては素晴らしいと感じます。

継続的に入学者を確保できる取り組みをお願いいたします。産学連携として一緒に活動してもよいかと思ひます

- ・高校やイベントに積極的に参加され、学生との接点づくりに取り組まれている点はとてもよい取り組みだと思ひます。また、先生方も参画され学生との関係づくりやマッチング（人選）を進められておられる点も、効果的だと感じます。ただし、一部では授業運営への影響を懸念する声もありますので、今後もバランスを取りながら継続いただければと思ひます。

■基準 8 財務

総合評価 3.50 (2023 年度 3.67)

ア	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
イ	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
ウ	財務について会計監査が適正に行われているか
エ	財務情報公開の体制整備はできているか

- ・入学人員が増加することは今後に期待できる材料と見られます
- ・借入せずに自己資金で運営している財務基盤は良いと感じます。これから留学生の受入れ等で更なる財務状況の改善につながるとよいと思ひます
- ・HP などに公開し、公正性をアピールされている点、自己資金で賄われている点が適切と感じます。

■基準 9 法令等の遵守

総合評価 3.83 (2023 年度 3.83)

ア	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
イ	個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか
ウ	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか
エ	自己評価結果を公開しているか

- ・法令遵守は、学校運営でも重要。現状の問題点を理解、改善を行っていると思われる。
- ・適正な運用だけでなく、危険性の周知と意識向上を進められていることが良いと思ひます。

■基準 10 社会貢献・地域貢献

総合評価 3.17 (2023 年度 3.50)

ア	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
イ	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか
ウ	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか

- ・難しい取り組みですが、地域になくてはならない学校を目指していただきたいと思ひます。

ます。

- ・自己評価 2.17 と前年より落ちている点が気になります。さらに地域貢献することを期待致します。
- ・地域のインフラである自動車の整備士を養成するという意味で、貴校の社会や地域に対する貢献は大きいと思いますが、これからの幅広い活動に期待します。
- ・総合評価が低いので、何かしら取り組みを始めた方がよいと思います。
- ・カリキュラムが組まれている中で、学生のボランティア活動は難しいのではないかと思います。カリキュラム内に課外活動や他学との交流など学生のインプットの機会があってもいいのではと感じました

■基準 11 国際交流

現在、留学生の受け入れは、行っておりません。

学校法人八文字学園 専門学校 水戸自動車大学校

〒310-0812 茨城県水戸市浜田 2-14-22
